

■ 2021年度学費等一覧表

【学 費】

〈初 年 度〉

(単位：円)

| 学部・学科 | 入学金 | 授業料 | 施設設備費 | 教育充実費 | 年額合計 | 分割納入 | |
|---------|-----------|--------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| | | | | | | 前期(入学手続時) | 後 期 |
| 理学部 | 200,000 | 物理学科 | 450,000 | - | 1,662,500 | 931,250 | 731,250 |
| | | 化学科 | | | | | |
| | | 生物科学科 | | | | | |
| 獣医学部 | 300,000 | 獣医学科 | 530,000 | - | 2,330,000 | 1,315,000 | 1,015,000 |
| | | 動物資源科学科 | | | | | |
| | | 生物環境科学科 | | | | | |
| 海洋生命科学部 | 300,000 | 900,000 | 200,000 | - | 1,400,000 | 850,000 | 550,000 |
| 薬学部 | 400,000 | 薬学科(6年制) | 850,000 | - | 2,350,000 | 1,375,000 | 975,000 |
| | | 生命創薬科学科(4年制) | | | | | |
| 医学部 | 1,500,000 | 3,000,000 | 1,000,000 | 3,500,000 | 9,000,000 | 5,250,000 | 3,750,000 |
| 看護学部 | 400,000 | 1,200,000 | 300,000 | - | 1,900,000 | 1,150,000 | 750,000 |
| 医療衛生学部 | 300,000 | 950,000 | 550,000 | - | 1,800,000 | 1,050,000 | 750,000 |

- 〔備考〕 1. 学費は入学手続期間内に初年度合計額(分割納入を希望する場合には前期分)を納入してください。
分割納入の後期分は2021年10月1日から10月31日までの間に納入してください。
2. 理学部、獣医学部(動物資源科学科・生物環境科学科)、海洋生命科学部、看護学部において教職課程を履修する場合は、入学後に履修料5万円(生物環境科学科は3万円、看護学部は10万円)を別途徴収します。
3. 海洋生命科学部において学芸員養成課程を履修する場合は、入学後に履修料5万円を別途徴収します。

〈次年度以降〉

(単位：円)

| 学部・学科 | 年 次 | 授業料 | 施設設備費 | 教育充実費 | 年額合計 | 分割納入 | | 4年間または 6年間の学費合計 |
|---------|-------|--------------|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|--------------------|
| | | | | | | 前 期 | 後 期 | |
| 理学部 | 2～4年次 | 物理学科 | 450,000 | - | 1,512,500 | 756,250 | 756,250 | 6,200,000 |
| | | 化学科 | | | | | | |
| | | 生物科学科 | | | | | | |
| 獣医学部 | 2～6年次 | 獣医学科 | 630,000 | - | 2,130,000 | 1,065,000 | 1,065,000 | 12,980,000 |
| | | 動物資源科学科 | | | | | | |
| | | 生物環境科学科 | | | | | | |
| 海洋生命科学部 | 2～4年次 | 1,080,000 | 370,000 | - | 1,450,000 | 725,000 | 725,000 | 5,750,000 |
| 薬学部 | 2～6年次 | 薬学科(6年制) | 850,000 | - | 2,050,000 | 1,025,000 | 1,025,000 | 12,600,000 |
| | | 生命創薬科学科(4年制) | | | | | | |
| 医学部 | 2～3年次 | 3,500,000 | 1,200,000 | 1,700,000 | 6,400,000 | 3,200,000 | 3,200,000 | 38,900,000 |
| | 4～6年次 | 3,500,000 | 1,200,000 | 1,000,000 | 5,700,000 | 2,850,000 | 2,850,000 | |
| 看護学部 | 2～4年次 | 1,400,000 | 300,000 | - | 1,700,000 | 850,000 | 850,000 | 7,000,000 |
| 医療衛生学部 | 2～4年次 | 1,200,000 | 550,000 | - | 1,750,000 | 875,000 | 875,000 | 7,050,000 |

- 〔備考〕 1. 薬学部薬学科において臨床検査技師課程を履修する場合は、6年次に履修料4万円を別途徴収します。
2. 看護学部において、保健師教育課程を履修する場合は3年次に履修料8万円を、助産師教育課程を履修する場合は4年次前期に履修料15万円、4年次後期に履修料20万円を別途徴収します。
3. 医療衛生学部医療検査学科において、細胞検査士コースを履修する場合は、1～3年次の指定科目履修とともに、4年次の細胞検査士コース履修が必要です。定員15名。履修料15万円を別途徴収します。(4年次編入者の履修はできません)
4. 学費は、社会情勢により改定されることがあります。

【北里会費〔課外活動費〕(年額)】

(単位：円)

| 学 部 | 北里会中央会費 | 学部北里会費 | 合 計 |
|----------------------------------|---------|--------|-------|
| 理学部、獣医学部、海洋生命科学部、薬学部、看護学部、医療衛生学部 | 3,000 | 1,000 | 4,000 |
| 医学部 | 3,000 | 5,000 | 8,000 |

【その他】

| | |
|-------------------------|--|
| 北里大学P P A (父母と教職員の会) 会費 | 40,000円 (入会金 30,000円、年会費 10,000円) ※次年度以降 10,000円 |
| 北里大学同窓会費 | 70,000円 (入会金 20,000円、会費 50,000円) ※初年度のみ |
| 医学部けやき会(父母会) 費 | 120,000円 (入会金 100,000円、年会費 20,000円) ※次年度以降 20,000円 |
| 医学部同窓会費 | 200,000円 (入会金・終身会費) ※初年度のみ |

詳細は、入学手続書類に同封する案内をご覧ください。

■ 北里大学複数入学試験合格者の学費等の取り扱いについて

本学における複数の入学試験に合格した場合は、願い出により、先に入学手続を行った学部・学科（専攻）の既納学費（入学金含む）及び諸会費等を、後に合格した学部・学科（専攻）に振り替えることができます。

該当する合格者は、「後に合格した学部の入試係」へ複数学部・学科の合格である旨の連絡をしてください。各学部の連絡先等詳細については、合格者に送付される「入学手続要項」に記載しています。

なお、学校推薦型選抜試験及び総合型選抜試験の合格者については、原則として入学を辞退することはできませんので、本取り扱いの対象外となります。

■ 奨学金制度について

北里大学では、みなさんに充実したキャンパスライフを送っていただけるよう、各種の奨学金制度を設けています。

1. 北里大学学生表彰による奨学金（北島賞）

学祖北里柴三郎博士の高弟、北島多一博士の偉業にちなみ制定されたもので、前年度の学業成績並びに人物が優秀な者（原則として各学年、各学科2名程度）に奨学金10万円を給付します。

2. 北里大学給付奨学金制度 *2020年度4月現在（2021年度以降は変更となる場合があります）

| | |
|-------|--|
| 対 象 | 2年次生以上 |
| 人 数 | 25名程度 |
| 給付金額 | 原則学費年額の1/2相当額（医学部生は学費年額の1/3相当額） |
| 給付方法 | 採用決定の翌月に一括振込 |
| 出願資格 | ①主たる生計維持者の失職、死亡若しくは災害による家計急変又はその他経済的理由により、学費の支弁に支障を生じた者 ②勉学に強い意欲を持ち、人物が優秀で成業の見込みがある者 ③原則として学業成績が各学科及び各専攻単位の上位3分の1以内である者（ただし家計急変者は成績上位4分の3以内） ④日本学生支援機構奨学金他の貸与奨学金を受けている者（ただし家計急変者は申請中でも可） ※当該年度における北里大学の他の給付奨学生（北里大学学生表彰規程に定めるものを除く）、学費全額免除の特別待遇奨学生（特待生）は出願不可 |
| 選考方法等 | ①家計急変事由の発生より1ヵ年以内の家計急変者を優先する。 ②日本学生支援機構が実施する奨学金制度に準拠して選考する。 ③出願対象となる特待生及び国の修学支援を受けている者の選考については、別途家計算定額の算出方法を定める。 |
| 募集期間 | 原則として年1回 |
| 給付期間 | 原則として採用年度1ヵ年以内 |

3. 北里大学貸与奨学金制度 *2020年度4月現在（2021年度以降は変更となる場合があります）

| 種 類 | A 種 | B 種 |
|-------|---|-------|
| 対 象 | 2年次生以上 | 最高学年生 |
| 人 数 | 35名程度 | 若干名 |
| 貸与金額 | 学費の1/2相当額 | 学費相当額 |
| 貸与方法 | 採用決定の翌月に一括振込 | |
| 出願資格 | ①主たる生計維持者の失職、死亡若しくは災害による家計急変又はその他経済的理由により、学費の支弁に支障を生じた者 ②家計の収入が、日本学生支援機構が実施する第二種奨学金の対象となる家計基準（※）を超えないこと。 ※目安は、4人世帯の場合、年収1,191万円程度（給与所得）もしくは783万円程度（給与所得以外）とする。 ※当該年度における北里大学の学費全額免除の特別待遇奨学生（特待生）は出願不可。 | |
| 選考方法等 | ①日本学生支援機構が実施する奨学金制度に準拠して選考する。 ②出願対象となる特待生の選考については、別途家計算定額の算出方法を定める。 | |
| 募集期間 | 原則として年2回 | |
| 貸与期間 | 採用年度1ヵ年以内 | |
| 返還方法 | 卒業半年後から月賦または年賦により貸与総額に応じて最長15年以内に返還（無利息） | |

4. 北里大学PPA給付奨学金制度 *2019年度実績 (2021年度以降は変更となる場合があります)

| | | | |
|-------|---|------|-----------------|
| 対 象 | 2 年次生以上 | 人 数 | 6 名程度 |
| 給付金額 | 原則学費年額の1/2相当額 (医学部生は学費年額の1/3相当額) | | |
| 給付方法 | 採用決定の翌月に一括振込 | | |
| 出願資格 | ①主たる生計維持者の失職、死亡若しくは災害による家計急変又はその他経済的理由により、学費の支弁等に支障を生じた者 ②勉学に強い意欲を持ち、人物が優秀で成業の見込みがある者 ③原則として学業成績が各学科及び各専攻単位の上位3分の1以内である者 ④原則として、日本学生支援機構奨学金の貸与を受けている者 ※当該年度における北里大学の他の給付奨学生 (北里大学学生表彰規程に定めるものを除く)、学費全額免除の特別待遇奨学生 (特待生) は出願不可。 | | |
| 選考方法等 | ①家計急変事由の発生より1 ヶ年以内の家計急変者を優先する。 ②日本学生支援機構が実施する奨学金制度に準拠して選考する。 ③出願対象となる特待生の選考については、別途家計算定額の算出方法を定める。 | | |
| 募集期間 | 原則として年1回 | 給付期間 | 原則として採用年度1 ヶ年以内 |

※2020年度は北里大学給付奨学金規程 (2020.4.1 施行) を準用し、選考予定です。

5. 北里大学PPA貸与奨学金制度 *2019年度実績 (2021年度以降は変更となる場合があります)

| | | | |
|-------|--|------|--------------|
| 対 象 | 学年を問いません。 | 人 数 | 年間若干名 |
| 貸与金額 | 年額60万円 | 貸与方法 | 採用決定の翌月に一括振込 |
| 出願資格 | ①学費の支弁が困難と認められる者 ②勉学の意欲を持ち、人物が優秀で将来成業の見込みのある者 ③家計の収入が、日本学生支援機構が実施する第二種奨学金の対象となる家計基準 (※) を超えないこと。 ※目安は、4人世帯の場合、年収1,214万円程度 (給与所得) もしくは782万円程度 (給与所得以外) とする。 ※原則として北里大学奨学金との重複貸与はできない。 | | |
| 選考方法等 | ①日本学生支援機構が実施する奨学金制度に準拠して選考する。 ②出願対象となる特待生の選考については、別途家計算定額の算出方法を定める。 | | |
| 募集期間 | 原則として年2回 | 貸与期間 | 採用年度1 ヶ年以内 |
| 返還方法 | 卒業半年後から年賦により最長10年以内に返還 (無利息) | | |

※2020年度は北里大学貸与奨学金規程 (2020.4.1 施行) を準用し、選考予定です。

6. 北里大学薬友会給付奨学金 (薬学部)

| | | | |
|------|--|------|-----------------|
| 対 象 | 薬学部2 年次生以上 | 人 数 | 原則10名以内 |
| 給付金額 | 年額10万円 | 給付方法 | 採用後に一括振込 |
| 出願資格 | 次の①から④の全てを満たす者 ①主たる家計支持者の失職、死亡又は災害による家計急変、その他経済的理由により、学費の支弁等に支障を生じた者 ②勉学に強い意欲を持ち、人物が優秀で成業の見込みがある者 ③原則として、学業成績が各学科の上位3分の2以内である者 ④原則として、日本学生支援機構奨学金の貸与を月額5万円以上受けている者 | | |
| 募集期間 | 原則として年1回 | 給付期間 | 原則として採用年度1 ヶ年以内 |

7. 北里大学医療衛生学部こまくさ給付奨学金 (医療衛生学部)

| | | | |
|------|--|------|-----------------|
| 対 象 | 医療衛生学部3 年次生、4 年次生 | 人 数 | 原則として年間4 名以内 |
| 給付金額 | 年額60万円以内 | 給付方法 | 採用決定の翌月に一括振込 |
| 出願資格 | 家計状況の急変またはその他経済的理由により学費の支弁が困難と認められ、勉学に強い意欲を持ち、人物が優秀で将来成業の見込みのある者 | | |
| 募集期間 | 原則として年1回 | 給付期間 | 原則として採用年度1 ヶ年以内 |

8. 相模原市地域医療医師修学資金貸付制度〔医学部一般選抜試験（相模原市修学資金枠）〕

| | | | |
|--------|---|-----|----|
| 対 象 | 医学部1年次生（一般選抜試験受験者）＊出願時に選択 | 人 数 | 2名 |
| 貸与金額 | 入学金、授業料、施設設備費、教育充実費（1年次～6年次の合計：3,890万円） | | |
| 出願資格 | 在学期間中、貸付制度を継続して活用し、将来、相模原市の総合診療医または総合内科医として医師の業務に従事しようとする意思があり、また同種修学資金や奨学金等の貸付を受けていない者 | | |
| 募集期間 | 一般選抜試験の出願時「相模原市修学資金枠」を選択する（別途、相模原市への出願書類の提出が必要）。 | | |
| 貸与期間 | 6年（留年・休学した場合は貸与休止、退学した場合には貸与額全額に利息を付けて返還） | | |
| 返還免除要件 | 次の条件を全て満たせば、返還が免除されます。 ①大学卒業年度に実施される医師国家試験に合格すること（不合格の場合は大学卒業後2年以内に医師国家試験に合格すること） ②医師国家試験合格後、直ちに相模原市長が指定する医療機関にて臨床研修を開始すること ③臨床研修終了後、引き続き、相模原市長が指定する医療機関にて、総合診療医または総合内科医として7年間（臨床研修の2年間を合わせ計9年間）従事すること | | |
| 選考方法 | 医学部一般選抜試験の相模原市修学資金枠に合格すること | | |

＊詳細は、相模原市地域医療課医療政策担当（☎ 042-769-9230）にお問い合わせください。

9. 山梨県医師修学資金制度〔医学部山梨県地域枠選抜試験〕

| | | | |
|--------|---|------|--------|
| 対 象 | 医学部1年次生（学校推薦型選抜試験（地域枠指定校）入学者、地域枠一般選抜試験入学者＊） | | |
| 人 数 | 2名 | 貸与金額 | 月額13万円 |
| 出願資格 | 地域枠一般選抜試験の場合は、次のいずれかに該当する者 1. 山梨県内の高等学校（中等教育学校、特別支援学校の後期課程を含む）を卒業、あるいは卒業見込みの者 2. 保護者が山梨県内に居住している者で、山梨県外の高等学校（中等教育学校、特別支援学校の後期課程を含む）を卒業、あるいは卒業見込みの者（該当者は住民票の提出が必要） | | |
| 募集期間 | 山梨県地域枠選抜試験に出願 | | |
| 貸与期間 | 6年（留年した場合は貸与休止、退学した場合は貸与額全額を返還） | | |
| 返還免除要件 | 医師免許取得後、15年間の間に9年間知事が指定する山梨県内の特定公立病院等に勤務すること | | |
| 選考方法 | 山梨県地域枠選抜試験に合格すること | | |
| そ の 他 | 山梨県が作成したキャリア形成プログラムに基づき診療に従事する意思を有する者のうちから選抜する。 | | |

＊学校推薦型選抜試験（地域枠指定校）で定員2名を充足した場合、地域枠一般選抜試験は行いません。

＊詳細は、山梨県福祉保健部医務課医療企画担当（☎ 055-223-1480）にお問い合わせください。

10. 茨城県地域医療医師修学資金貸与制度〔医学部茨城県地域枠選抜試験〕

| | | | |
|--------|---|------|--------|
| 対 象 | 医学部1年次生（学校推薦型選抜試験（地域枠指定校）入学者、地域枠一般選抜試験入学者＊） | | |
| 人 数 | 2名 | 貸与金額 | 月額25万円 |
| 出願資格 | 地域枠一般選抜試験の場合は、次のいずれかに該当する者 1. 茨城県内の高等学校等を卒業あるいは卒業見込みの者 2. 茨城県内に居住する者の子（1年以上居住している者とする。基準日は茨城県地域枠選抜試験の出願受付期間の最終日とする） | | |
| 募集期間 | 茨城県地域枠選抜試験に出願 | | |
| 貸与期間 | 6年（休学及び停学となった場合は貸与停止、退学した場合は貸与額全額を返還） | | |
| 返還免除要件 | 大学卒業後、1年6ヶ月以内に医師免許を取得した後、直ちに茨城県知事の指定する医療機関で9年間（臨床研修期間を含む）を医師として業務に従事したとき | | |
| 選考方法 | 茨城県地域枠選抜試験に合格すること | | |
| そ の 他 | ・本学に出願する前に、茨城県に修学資金貸与制度の出願書類を提出し、茨城県が行う面接を受けること ＊詳細については、決まり次第お知らせします。 ・茨城県が作成したキャリア形成プログラムに基づき診療に従事する意思を有する者のうちから選抜する。 | | |

＊学校推薦型選抜試験（地域枠指定校）で定員2名を充足した場合、地域枠一般選抜試験は行いません。

＊詳細は、茨城県地域医療支援センターのホームページをご確認ください。（<https://ibaraki-dl.jp/>）

茨城県保健福祉部医療人材課医師確保グループ（☎ 029-301-3191）

11. 神奈川県地域医療医師修学資金制度〔医学部神奈川県地域枠選抜試験〕

| | | | |
|--------|---|------|--------|
| 対 象 | 医学部1年次生（学校推薦型選抜試験（地域枠指定校）入学者、地域枠一般選抜試験入学者※1） | | |
| 人 数 | 5名 | 貸与金額 | 月額10万円 |
| 出願資格 | 地域枠一般選抜試験の場合は、次のいずれかに該当する者 1. 大学に入学した時点において、神奈川県内に1年以上居住したことがある者 2. 神奈川県内の高等学校または中等教育学校を卒業あるいは卒業見込みの者 | | |
| 募集期間 | 神奈川県地域枠選抜試験に出願 | | |
| 貸与期間 | 6年 | | |
| 返還免除要件 | 大学卒業後、神奈川県内の臨床研修病院で初期臨床研修を受け、特定期間（初期臨床研修を含む9年間）以上、指定医療機関（県内の医療機関のうち、神奈川県知事が指定する病院または診療所）の指定診療科（地域医療関連診療科※のうち、初期臨床研修修了までに神奈川県知事が指定する診療科）の業務に継続して従事すること ※地域医療関連診療科…産科（産婦人科）、小児科、麻酔科、外科、内科、救急科及び総合診療科 *返還免除に該当しなくなった場合は、原則1ヵ月以内に貸付けを受けた修学資金に利息（年10%）を付した額を返還すること | | |
| 選考方法 | 神奈川県地域枠選抜試験に合格すること | | |
| その他 | 神奈川県地域医療医師修学資金貸付条例に基づき地域医療に従事する明確な意思を持った者を選抜する。 この制度により入学する場合、自身が選択する「キャリア形成プログラム」に従って、初期臨床研修を含む神奈川県内の9年間の従事義務があります。神奈川県のカリヤ形成プログラム及び神奈川県地域医療医師修学資金制度の詳細は、「神奈川県公式ホームページ」(http://www.pref.kanagawa.jp/)を参照してください。 | | |

※1 学校推薦型選抜試験（地域枠指定校）で定員5名を充足した場合、地域枠一般選抜試験は行いません。

*詳細は、神奈川県健康医療局保健医療部医療課人材確保グループ（☎045-210-4877）にお問い合わせください。

12. 日本学生支援機構奨学金

【給付型（高等教育新支援制度）】

所得要件・資産要件の他、成績、その他要件がありますので、申請資格があるかどうか確認してください。

※所得要件は日本学生支援機構ホームページの進学資金シミュレーターで確認できます。

| 通学区分 | 自宅通学 | | 自宅外通学 | |
|------|---|--|-------|--|
| 募集期間 | *原則として年2回（4月・9月）その他突発の事由により年度途中で給付が必要となった場合 奨学金説明会（願書配布）：4月中旬・9月中旬予定 願書提出締切日：5月上旬・10月上旬予定 | | | |
| 出願資格 | 1年次生：原則として高校時代の学習成績の状況（評定平均値）が3.5以上 2年次以上：原則として成績が所属学部（学科）の上位1/2以内 全員：経済状況に係る要件、その他の基準を全て満たす者 | | | |
| 給付月額 | 第Ⅰ区分：38,300円 第Ⅱ区分：25,600円 第Ⅲ区分：12,800円 | 第Ⅰ区分：75,800円 第Ⅱ区分：50,600円 第Ⅲ区分：25,300円 | | |
| 給付方法 | 採用決定月から毎月1回振込 | | | |
| 給付期間 | 卒業予定年月まで（受給中は年に複数回の在籍報告、適格認定による要件の確認があります。適格認定の判定により、支援区分の変更や支援対象外となることがあります。） | | | |

【貸与型】

| 項 目 | 第一種奨学金（無利子） | 第二種奨学金（有利子・上限年利3.0%） |
|------|--|--|
| 募集期間 | *原則として年2回（4月・9月）その他突発の事由により年度途中で貸与が必要となった場合 奨学金説明会（願書配布）：4月中旬・9月中旬 願書提出締切日：5月上旬・10月上旬 | |
| 出願資格 | 1年次生：原則として高校時代の学習成績の状況（評定平均値）が3.5以上 2年次以上：成績が所属学部（学科）の上位1/3以内 | 高校（大学）時代の学習成績の状況（評定平均値）が平均水準以上の者 |
| 貸与月額 | 2018年度以降入学者 ・20,000円・30,000円・40,000円若しくは ・自宅通学月額 54,000円（※1） ・自宅外通学月額 50,000円・64,000円（※1）より選択 | 20,000円・30,000円・40,000円・50,000円・60,000円・70,000円・80,000円・90,000円・100,000円・110,000円・120,000円（※2）より選択 |
| 貸与方法 | 採用決定月から毎月1回振込 | |
| 貸与期間 | 卒業予定年月まで（貸与中は年1回、日本学生支援機構に「奨学金継続願」の提出が必要です） | |

※1 申込時における家計支持者の年収が一定額以上の者は各区分の最高月額（自宅通学月額54,000円／自宅外通学月額64,000円）以外の月額から選択

※2 120,000円選択者に限り、医学課程は40,000円、薬・獣医学課程は20,000円の増額可

| | |
|--------|--|
| 予約採用制度 | 高等学校在学中に奨学金の予約ができます。 入学前に奨学金の採用を確定できるので安心です。（進学先が未定でも申し込みできます。） 詳細は在学している高等学校等にお問い合わせください。 |
|--------|--|

13. 地方公共団体・民間育英団体の奨学金

地方公共団体（都道府県・市区町村）、企業・財団等による奨学生の推薦を行っています。以下は一例です。

①神奈川県看護師等修学資金制度

看護学部を卒業後、神奈川県内の医療施設等に看護職員として従事しようとする者に対して、奨学金を貸与する制度です。

- (1) 2020年度採用実績 8名（新入生7名）
- (2) 奨学金貸与額 月 額 20,000円
- (3) 返還免除要件 卒業後、神奈川県内の医療施設等に必要期間（5年間もしくは3年間）、継続して看護職員として従事したとき。

②相模原市看護師等修学資金制度

看護学部を卒業後、相模原市内の医療施設等に引き続き3年以上、看護職員として従事しようとする者に対して、奨学金を貸与する制度です。

- (1) 2020年度採用実績 16名（新入生12名）
- (2) 奨学金貸与額 月 額 20,000円
- (3) 返還免除要件 卒業後、相模原市内の医療施設等に引き続き3年間看護職員として従事したとき。

■ 特別待遇奨学生（特待生）制度

理学部・薬学部・医学部では、一般選抜試験の成績上位者を対象とした特待生制度を行っています。

合格発表と同時に本人宛に通知します。

*特待生が学生の本分に反する行為をしたとき、または成績が不良のときは翌年度から待遇を取り消される場合があります。

理学部

理学部では一般選抜試験合格者の中から成績上位者（物理学科1名、化学科2名、生物科学科2名）を特待生として選考し、学費の全額を免除します。

薬学部

薬学部では、一般選抜試験合格者の中から成績上位者を特待生として選考し、学費の全額または半額を免除します。

| 試験制度 | 学 科 | 全額免除 | | 半額免除（全額免除を除く上位者） | |
|--------|---------|------------------|-------|------------------|--------|
| | | 免除金額 | 選考人数 | 免除金額 | 選考人数 |
| 一般選抜試験 | 薬学科 | 6年間で 12,600,000円 | 1位～4位 | 6年間で 6,300,000円 | 5位～12位 |
| | 生命創薬科学科 | 4年間で 7,080,000円 | 1位 | 4年間で 3,540,000円 | 2位～4位 |

医学部

〔入学時特待生〕

医学部では一般選抜試験合格者の中から次の2区分による特待生を選考し、学費の一部または全額を免除します。

| 特待生区分 | 免除金額 | 選考人数 |
|-------------------------------|--------------------|-------------|
| 第1種 入学金、授業料、施設設備費及び教育充実費の納入免除 | 学費全額 (38,900,000円) | 若干名(選考面接あり) |
| 第2種 入学金及び授業料の一部の納入免除 | 6年間で 19,450,000円 | 若干名(選考面接あり) |

■ 学費サポートプランについて 北里大学と(株)オリエントコーポレーションの提携教育ローン

本学に入学時・在学中の学費を対象とした経済的支援制度です。
奨学金や一般的な教育ローンと異なり、本学へ直接入金されます。

【申込要件】 年収基準や学力の条件はありません。

【利用金額】 10万円以上500万円以下（獣医学科・薬学科・医学科は1,000万円以下）

【実質年率】 3.0%（2020年4月1日現在）

【資金用途】 授業料など大学へ支払う費用（教科書代や定期代、生活費などには利用できません）

【返済方法】 月額指定払方式 通常返済、ステップアップ返済、親子リレー返済が選べます。

【問合せ先】 <https://orico-web.jp/gakuhi/index.html> ☎ 0120-517-325（受付 9：30～17：30）



■ 国の教育ローン制度について 「国の教育ローン」(日本政策金融公庫 国民生活事業)

本学に入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。*受験前に手続きすることができます。

【申込要件】 子どもの人数により、世帯年収上限額の条件があります。

【融 資 額】 学生・生徒1人あたり350万円以内

【利 率】 年1.70%（母子／父子家庭、世帯年収 200万円（所得 122万円）以内

または子ども3人以上の一部世帯の方は年1.30%）（2020年5月1日現在）

【資金用途】 入学金、授業料、教科書代、アパート・マンションの敷金・家賃など

【返済期間】 15年以内（交通遺児家庭、母子／父子家庭、世帯年収 200万円（所得 122万円）以内

または子ども3人以上の一部世帯の方は18年以内）

【返済方法】 毎月元利均等返済（ボーナス月増額返済も可能です）

詳しくは、「国の教育ローン」のWEBサイトをご覧ください。

<https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>

☎ 0570-008656（ナビダイヤル） ☎ 03-5321-8656



■ 寄付金について

本学では、入学式（2021年4月5日）以降に「募金趣意書」により、任意の寄付金を募集します。入学前の募集は行っておりません。

■ 災害傷害補償及び賠償責任補償について

本学では、学生が健康で快適な学生生活を送ることができるよう、日頃から安全対策には万全を期しておりますが、何かのはずみで授業中、課外活動中、あるいは通学途中の事故により傷害を被ってしまう、もしくは他人にケガをさせたり、他人の物を壊してしまう場合もあります。このような教育研究活動中の不慮の事故等に備え、本学では大学で保険料を負担して学生教育研究災害傷害保険及び付帯賠償責任保険に加入し、災害傷害補償・賠償責任補償にあたっています。

これにより、学生が大学で授業を受けている間や休み時間中、大学行事への参加中、クラブなどの課外活動中、さらに通学途中などで万一事故により傷害を被ったとき、もしくは賠償責任を負ったときは、その程度に応じて見舞金等が給付されます。